



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月5日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長兼COO （氏名）伊部 充弘
問合せ先責任者 （役職名）広報部長 （氏名）田村 宏一 TEL 03-3661-1039
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	64,077	△1.1	8,566	△16.4	7,286	△31.7	5,554	△32.5
2025年3月期第3四半期	64,773	11.8	10,246	8.0	10,661	12.9	8,226	△2.3

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 8,498百万円（14.9％） 2025年3月期第3四半期 7,394百万円（△50.7％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	126.00	—
2025年3月期第3四半期	186.63	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	166,225	96,176	57.8
2025年3月期	159,171	89,797	56.3

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 96,014百万円 2025年3月期 89,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	23.00	—	24.00	47.00
2026年3月期	—	24.00	—		
2026年3月期（予想）				24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	90,000	3.1	12,000	△1.6	12,000	△6.5	9,500	△4.4	215.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 健創製薬株式会社

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	51,119,190株	2025年3月期	53,119,190株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	7,039,792株	2025年3月期	9,039,667株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	44,079,480株	2025年3月期3Q	44,079,624株

(注) 1. 2025年8月5日開催の取締役会決議に基づき、2025年8月27日付で自己株式1,000,000株を消却しております。

2. 2025年11月5日開催の取締役会決議に基づき、2025年11月26日付で自己株式1,000,000株を消却しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 主要製商品売上高 連結	10
(2) 新薬パイプラインの状況	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の売上高は、640億77百万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。営業利益につきましては、売上の減少に加え、原価や海外子会社の基幹システム投資などの経費の増加により85億66百万円（前年同四半期比16.4%減）となりました。また、前期は為替差益を計上いたしましたが、今期は約13億円の為替差損に転じたため、経常利益72億86百万円（前年同四半期比31.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55億54百万円（前年同四半期比32.5%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①医療用医薬品事業

海外市場におきましては、第2四半期まで続いていた前年度第4四半期出荷増の反動の影響が解消されるとともに、不具合が生じていたアサコール製造委託先の生産設備も復旧し正常化したことなどにより、第3四半期は、「アサコール」、「ディフィクリア」を中心に堅調に推移いたしました。一方、国内市場におきましては、薬価改定や長期収載品の選定療養制度、競合品の影響などにより厳しい状況が続きました。

2025年3月に国内での販売を開始した高カリウム血症治療薬「ビルタサ懸濁用散分包8.4g」につきましては、早期の市場浸透に努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、424億3百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。

②コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ群」につきましては、積極的な広告宣伝投資の効果などもあり、医薬品ヘパリーゼ群を中心に引き続き好調に推移いたしました。また、昨秋発売の新製品「ヘパリーゼ胃腸内服液EX」、「ヘパリーゼ胃腸ドリンク」も市場浸透に伴い売上に寄与しております。一方、競合品の影響などにより、「コンドロイチン群」、「ウィズワン群」は減収に転じるとともに、その他の製品群においても苦戦が続きました。

これらの結果、当事業の売上高は、215億60百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は1億13百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,662億25百万円となり、前連結会計年度末対比70億53百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が775億26百万円で、前連結会計年度末対比79億97百万円の増加、固定資産が886億98百万円で、前連結会計年度末対比9億43百万円の減少となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加5億61百万円、受取手形及び売掛金の増加24億95百万円、商品及び製品等の棚卸資産の増加45億9百万円であります。また、固定資産の増減の主なものは、無形固定資産の減少15億18百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は700億48百万円となり、前連結会計年度末対比6億74百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が581億3百万円で、前連結会計年度末対比36億54百万円の増加、固定負債が119億45百万円で、前連結会計年度末対比29億79百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、買掛金の増加12億9百万円、短期借入金の増加22億34百万円、未払法人税等の増加10億95百万円、賞与引当金の減少6億29百万円であります。固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少24億99百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は961億76百万円となり、前連結会計年度末対比63億79百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上55億54百万円、前期末及び当中間期の配当の実施21億15百万円、為替換算調整勘定の増加30億42百万円等によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ1.5%上昇し、57.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、海外の医療用医薬品事業が順調に回復していることなどから、2025年5月8日に公表いたしました業績予想を据え置いております。なお、為替相場の先行きが不透明な状況であることから、為替差損益の発生は織り込んでおりません。

業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,592,676	24,154,320
受取手形及び売掛金	26,742,165	29,237,696
商品及び製品	8,592,660	11,738,241
仕掛品	2,352,119	2,877,278
原材料及び貯蔵品	5,489,107	6,327,563
その他	2,892,079	3,281,100
貸倒引当金	△131,114	△89,263
流動資産合計	69,529,694	77,526,937
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,437,985	6,504,311
土地	12,658,498	12,659,623
その他（純額）	7,544,960	7,869,897
有形固定資産合計	26,641,444	27,033,832
無形固定資産		
のれん	3,621,171	3,146,590
販売権	27,950,775	26,575,260
その他	8,789,736	9,121,657
無形固定資産合計	40,361,683	38,843,508
投資その他の資産		
投資有価証券	8,865,571	9,301,274
退職給付に係る資産	13,264,717	13,076,180
その他	541,202	472,894
貸倒引当金	△32,717	△29,628
投資その他の資産合計	22,638,773	22,820,721
固定資産合計	89,641,902	88,698,062
資産合計	159,171,596	166,225,000
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,971,467	5,180,646
短期借入金	34,298,379	36,532,899
未払法人税等	3,773,088	4,868,148
賞与引当金	1,623,664	994,233
その他	10,782,461	10,527,323
流動負債合計	54,449,062	58,103,251
固定負債		
長期借入金	6,865,780	4,366,150
退職給付に係る負債	224,138	283,393
資産除去債務	56,451	56,594
その他	7,779,135	7,239,535
固定負債合計	14,925,506	11,945,673
負債合計	69,374,568	70,048,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	7,641,244
利益剰余金	67,207,063	70,645,405
自己株式	△18,266,472	△14,225,324
株主資本合計	67,219,110	70,654,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,108,422	2,535,520
為替換算調整勘定	16,995,687	20,038,607
退職給付に係る調整累計額	3,216,617	2,785,242
その他の包括利益累計額合計	22,320,727	25,359,370
非支配株主持分	257,189	161,981
純資産合計	89,797,027	96,176,075
負債純資産合計	159,171,596	166,225,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	64,773,402	64,077,197
売上原価	17,299,449	17,545,865
売上総利益	47,473,953	46,531,332
販売費及び一般管理費	37,227,903	37,965,046
営業利益	10,246,050	8,566,285
営業外収益		
受取利息	189,944	79,821
受取配当金	338,359	365,889
為替差益	300,761	—
その他	202,632	163,193
営業外収益合計	1,031,698	608,904
営業外費用		
支払利息	338,877	362,998
為替差損	—	1,283,496
その他	277,637	242,236
営業外費用合計	616,515	1,888,731
経常利益	10,661,233	7,286,459
特別利益		
固定資産売却益	2,900	407
特別利益合計	2,900	407
特別損失		
固定資産売却損	—	22
固定資産除却損	8,114	2,914
投資有価証券評価損	203,700	—
特別損失合計	211,814	2,937
税金等調整前四半期純利益	10,452,318	7,283,929
法人税等	2,253,170	1,802,436
四半期純利益	8,199,148	5,481,492
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,551	△72,665
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,226,700	5,554,158

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	8,199,148	5,481,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△168,647	427,097
為替換算調整勘定	△51,155	3,020,941
退職給付に係る調整額	△585,254	△431,374
その他の包括利益合計	△805,057	3,016,664
四半期包括利益	7,394,091	8,498,157
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,421,306	8,592,801
非支配株主に係る四半期包括利益	△27,215	△94,643

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記）

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました健創製薬株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	42,674,238	21,975,205	64,649,443	123,959	64,773,402	—	64,773,402
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,490	109	5,599	419,754	425,353	△425,353	—
計	42,679,728	21,975,314	64,655,043	543,713	65,198,756	△425,353	64,773,402
セグメント利益	8,792,898	5,198,482	13,991,381	183,022	14,174,404	△3,928,353	10,246,050

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△3,928,353千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	42,403,253	21,560,683	63,963,936	113,260	64,077,197	—	64,077,197
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	98	98	362,530	362,629	△362,629	—
計	42,403,253	21,560,781	63,964,035	475,791	64,439,826	△362,629	64,077,197
セグメント利益	7,953,405	5,180,066	13,133,472	144,358	13,277,831	△4,711,545	8,566,285

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△4,711,545千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自2024年4月1日 至2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年12月31日）
減価償却費	5,106,720千円	4,851,663千円
のれんの償却額	534,082千円	535,011千円

（重要な後発事象の注記）

自己株式の消却

当社は、2026年2月5日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、当社が保有する自己株式の消却を行うことについて決議いたしました。

詳細は、2026年2月5日公表の「自己株式の消却に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 補足情報

(1) 主要製商品売上高 連結

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減(△)率(%)
1. 医療用医薬品事業	42,674,238	42,403,253	△0.6
アサコール	16,794,297	16,146,186	△3.9
ディフィクリア	14,739,054	15,850,108	7.5
エントコート	3,937,218	3,301,246	△16.2
アコファイド	2,346,432	2,401,677	2.4
その他	4,857,235	4,704,034	△3.2
2. コンシューマーヘルスケア事業	21,975,205	21,560,683	△1.9
ヘパリーゼ群	10,107,700	10,766,439	6.5
コンドロイチン群	4,370,769	4,338,512	△0.7
ウィズワン群	1,161,969	1,132,963	△2.5
その他	6,334,766	5,322,768	△16.0
3. その他の事業	123,959	113,260	△8.6
合 計	64,773,402	64,077,197	△1.1

(2) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(2026年2月5日現在)

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
フェーズⅢ	Z-338／アコチアミド	ゼリア	小児機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-802／アコチアミド	ゼリア	低活動膀胱	下部尿路機能改善作用	自社品
フェーズⅡ (特定臨床研究)	Z-100	特定非営利活動法人 North East Japan Study Group	非小細胞肺癌	免疫調節作用	自社品

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認 (ニカラグア)	Z-338／アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (ベトナム)	Z-338／アコチアミド	Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd	機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
申請中 (コロンビア、 コスタリカ、パナマ)	Z-338／アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
フェーズⅢ (欧州、米国、カナダ)	Z-338／アコチアミド	Agastra-Lab s.r.l.	機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)

発売となった開発品

発売日	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
2025年3月 (日本)	ZG-801／ パチロマーソルビテクスカルシウム (販売名：ビルタサ懸濁用散分包8.4g)	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品